



山田莉子さん(中1)

Q1...スクールの感想

コーチは生徒を第一に考えてくれます。同じ目標を持った友達に囲まれ、普段は仲良く、時にライバルとして切磋琢磨しています。

Q2...スクールに通い始めて変わったこと

技術や体力はもちろん、高い目標を達成するために必要な精神力を身につけられました。

Q3...将来の夢は?

水泳やスポーツに携わる仕事に就きたいです。今は、全国区の大きな大会で上位に入ることが目標です。

イトマンスイミングスクールで変わった私と将来の「夢」



保泉まどかさん(小3)

Q1...スクールの感想

スクールに通い始めてから、学校以外の友達がたくさんできました。今は、一学年上の友達に追いつけるように頑張っています。

Q2...スクールに通い始めて変わったこと

練習や試合の準備など、自分のことは自分でできるようにしました。時間を気にしたりと、周りの人への気配りもできるようになりました。

Q3...将来の夢は?

水泳だけでなく、勉強も頑張って、アナウンサーになりたいです。

イトマン東進所属
Interview



勉

強とスポーツの両立は確かに体力的・時間的に大変です。私の場合、学校では学生、プールでは競泳選手と気持ちを切り替えて勉強や練習に取り組みました。授業の要点はその都度ノートにまとめ、学校の勉強は教室の中で完結するように心がけていました。

十分勉強するには体力が必要ですし、頭を使わなければスポーツは上達しないと思います。そして努力の継続には「夢」が大きな力になってくれます。ナガセの掲げる理念「心・知・体」のようにそれぞれのバランスが大切です。

入江 陵介

Ryosuke Irie

「結果を出すことで可能性が広がる」

【プロフィール】

1990年生まれ。2012年4月の日本選手権にて男子100m・200m背泳ぎ優勝。ロンドン五輪では200mと100mの背泳ぎ、メドレーリレーの計3個のメダルを獲得。中学・高校時代から成績も優秀で、水泳と勉強の両立を実現。2012年4月に株式会社ナガセ入社。

現在の大きな目標はリオ五輪の表彰台です。「オリンピックでメダルを獲得する」といった大きな目標の実現には努力の積み重ねが欠かせません。そこでひとまず近いところに目標を設定し、それをクリアすることで達成感を味わう。そうすれば「もっと頑張ろう」と次のステップに進むことができるのではないのでしょうか。

勉強もスポーツも結果を出すことで可能性が広がります。自分の人生の選択肢を広げる気持ちで頑張ってほしいと思います。